

平成28年度

研修事業開催要項

小・中学校

栃木県総合教育センター

平成28年度 開催要項(小・中学校)目次

区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	高	特	区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	高	特
		教職員研修受講手続き等(小・中学校)	1	○	○	-	-		245820	学校図書館研修	62	○	○	○	○
基本研修	210105	初任者研修(小・中)	4	○	○	-	-	専 門 研 修 2	243015	国語専門研修	63	○	○	○	○
	210127	新規採用養護教諭研修	7	○	○	○	○		243107	社会、地歴公民専門研修	64	○	○	○	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	9	○	○	○	○		243207	算数専門研修	65	○	-	-	○
	210148	新規採用事務職員研修(小・中)	11	○	○	-	-		243208	数学専門研修(中)	66	-	○	-	○
	210206	教職2年目研修(小・中)	13	○	○	-	-		243328	理科専門研修 I	67	○	○	○	○
	210251	養護教諭2年目研修	14	○	○	○	○		243402	生活専門研修	68	○	-	-	○
	210254	学校栄養職員2年目研修	15	○	○	○	○		243508	音楽専門研修	69	○	○	○	○
	210215	教職2～5年目研修(小・中)[5年目]	16	○	○	-	-		243607	図工、美術専門研修	70	○	○	○	○
	210246	養護教諭2～5年目研修[5年目]	17	○	○	○	○		243708	保健体育専門研修	71	○	○	○	○
	210249	学校栄養職員2～5年目研修[5年目]	18	○	○	○	○		243817	技術分野専門研修	72	-	○	-	○
	210359	事務職員5年目研修(小・中)	19	○	○	-	-		243806	家庭、家庭分野専門研修	73	-	○	-	○
	210505	教職10年目研修(小・中)	20	○	○	-	-		243906	英語専門研修	74	-	○	○	○
	210525	養護教諭10年目研修	22	○	○	○	○		244007	道徳専門研修	75	○	○	-	○
	210548	学校栄養職員10年目研修	24	○	○	○	○		244058	養護教諭専門研修	76	○	○	○	○
210705	教職20年目研修(小・中)	26	○	○	-	-	244062	栄養教諭・学校栄養職員専門研修	77	○	○	○	○		
専 門 研 修 1 ア	221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	27	-	○	-	○	245912	小学校理科観察実験研修[初級]	78	○	-	-	○	
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	28	-	○	-	○	245913	小学校理科観察実験研修[中級]	79	○	-	-	○	
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	29	-	○	-	○	244047	環境学習プログラム研修	80	○	○	○	○	
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	30	-	○	-	○	244797	ICT活用研修[エクセル入門]	81	○	○	○	○	
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	31	-	○	-	○	244798	ICT活用研修[エクセルマクロ]	82	○	○	○	○	
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	32	-	○	-	○	244799	ICT活用研修[パワーポイント入門]	83	○	○	○	○	
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保体	33	-	○	-	○	244800	ICT活用研修[動画編集]	84	○	○	○	○	
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	34	-	○	-	○	245828	校内研修ステップアップ講座[授業研究]	85	○	○	○	○	
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	35	-	○	-	○	245508	教育相談基礎研修	86	○	○	○	○	
	221011	新任免許外教科担任研修(中)外国語	36	-	○	-	○	245612	教育相談課題研修[いじめの理解と対応]	87	○	○	○	○	
	221970	英語授業力向上研修	37	○	○	○	-	245613	教育相談課題研修[不登校の理解と対応]	88	○	○	○	○	
	221957	ネクストステージ研修	39	○	○	○	○	245578	教育相談実践研修[保護者との連携]	89	○	○	○	○	
	221806	支援体制充実研修	40	○	○	○	○	245719	知的障害教育研修	90	○	○	-	○	
	221825	特別支援学級等新任教員研修	41	○	○	-	-	245720	自立活動研修	91	○	○	-	○	
221837	特別支援学級等実践研修	42	○	○	-	-	245723	通級による指導研修	92	○	○	-	-		
221103	合同研修[幼小]	43	○	-	-	-	245608	発達障害のある子どもの教育支援研修	93	○	○	○	○		
221102	幼小連携推進者養成研修	44	○	-	-	-	245906	トップセミナー	94	○	-	-	○		
専 門 研 修 1 イ	232015	校長研修(小・中)	45	○	○	-	-	245958	幼児期の特別支援教育研修	95	○	-	-	○	
	232005	新任校長研修(小・中)	46	○	○	-	-	245909	スキルアップセミナー I [記録の在り方]	96	○	-	-	○	
	232133	教頭2年目研修(小・中)	47	○	○	-	-	245910	スキルアップセミナー II [要録の作成と活用]	97	○	-	-	○	
	232105	新任教頭研修(小・中)	48	○	○	-	-	245910	とちぎの教育未来塾	98	○	○	○	○	
	232202	新任主幹教諭研修(小・中)	49	○	○	-	-	245910	教職員サマーセミナー	99	○	○	○	○	
	232205	新任教務主任研修(小・中)	50	○	○	-	-	245910	環境学習プログラム体験セミナー	100	○	○	○	○	
	232355	新任学習指導主任研修(小・中)	51	○	○	-	-	245910	学校支援ボランティア活動推進セミナー	101	○	○	○	○	
	232334	新任児童指導主任研修(小)	52	○	-	-	-	専 門 研 修 3 生 涯 学 習 研 修	245910	人権教育指導者専門研修	102	○	○	○	○
	232335	新任生徒指導主事研修(中)		-	○	-	-		245910	地域教育コーディネーター養成セミナー	103	○	○	○	○
	232402	新任進路指導主事研修(中)	53	-	○	-	-	245910	選択研修について	104	○	○	-	-	
	232420	新任栄養教諭研修	54	○	○	○	○								
	232367	新任道徳教育推進教師等研修	55	○	○	-	○								
	232518	新任地域連携教員研修	56	○	○	○	○								
	232517	人権教育指導者専門研修	57	○	○	○	○								
232201	新任補佐級事務長研修(小・中)	59	○	○	-	-									
232203	新任係長級事務長研修(小・中)	60	○	○	-	-									
232198	新任係長級学校栄養職員研修	61	○	○	○	○									

平成 28 年度 教職員研修受講手続き等（小・中学校）

1 受講手続き

区分	研 修 名	受 講 手 続 き
基本研修	初任者研修（小・中） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修 新規採用事務職員研修（小・中）	総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月1日付けで校長に通知します。
	教職2年目研修（小・中） 養護教諭2年目研修 学校栄養職員2年目研修 教職2～5年目研修（小・中）[5年目] 養護教諭2～5年目研修[5年目] 学校栄養職員2～5年目研修[5年目] 事務職員5年目研修（小・中） 教職10年目研修（小・中） 養護教諭10年目研修 学校栄養職員10年目研修 教職20年目研修（小・中）	総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月中旬に校長に通知します。 校長は指定内容を確認し、以下のような不都合がある場合は、指定通知を受けた後、速やかに市町教育委員会教育長に報告します。 ・指定もれがある場合 ・指定の誤りがある場合 ・次年度送りに該当する事情が発生した場合
専門研修1	校長研修（小・中）	総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月1日付けで校長に通知します。
	新任校長研修（小・中） 新任教頭研修（小・中） 新任主幹教諭研修（小・中） 新任栄養教諭研修	総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。
	新任免許外教科担任研修（中） 支援体制充実研修 特別支援学級等新任教員研修 特別支援学級等実践研修 教頭2年目研修（小・中） 新任教務主任研修（小・中） 新任学習指導主任研修（小・中） 新任児童指導主任研修（小） 新任生徒指導主事研修（中） 新任進路指導主事研修（中） 新任道德教育推進教師等研修 新任地域連携教員研修 新任補佐級事務長研修（小・中） 新任係長級事務長研修（小・中） 新任係長級学校栄養職員研修	校長は、該当する教員を4月当初に市町教育委員会教育長に報告します。 総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。 教務担当主幹教諭のうち新任教務主任研修（小・中）を受講していない者は、新任教務主任研修（小・中）を受講してください。
	ネクストステージ研修	総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、5月下旬に校長に通知します。
	英語授業力向上研修 人権教育指導者専門研修 合同研修〔幼小〕 幼小連携推進者養成研修	総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">専門研修2</p>	<p>学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修〔初級〕 小学校理科観察実験研修〔中級〕 環境学習プログラム研修 ICT活用研修〔エクセル入門〕 ICT活用研修〔エクセルマクロ〕 ICT活用研修〔パワーポイント入門〕 ICT活用研修〔動画編集〕 校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕 教育相談実践研修〔保護者との連携〕 知的障害教育研修 自立活動研修 通級による指導研修 発達障害のある子どもの教育支援研修 トップセミナー 幼児期の特別支援教育研修 スキルアップセミナー〔記録の在り方〕 スキルアップセミナー〔要録の作成と活用〕</p>	<p>校長は、受講を希望する教員の氏名と研修名を4月下旬に市町教育委員会教育長に報告します。 総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、5月下旬に校長に通知します。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">専門研修3</p>	<p>とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー 環境学習プログラム体験セミナー</p>	<p>とちぎの教育未来塾は8月31日までに、教職員サマーセミナーは7月6日までに、リーフレットまたは総合教育センターホームページを参照してお申込みください。 環境学習プログラム体験セミナーは各期日15日前までに、総合教育センターホームページを参照してお申込みください。</p>

生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

- 備考 (1) 基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。
 (2) 研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。
 (3) 研修の受講に関わる学校からの報告及び指定等の通知は、下記の経路で行われます。



2 指定変更

- (1) 基本研修受講の指定変更をする場合には、指定通知の欄外に変更の理由を記入し、市町教育委員会教育長及び教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に申請してください。
 なお、同一の基本研修の該当者が1校に2名以上あって、全員が出席すると、学校運営上著しく支障が生じると考えられる場合には、市町教育委員会教育長、及び教育事務所長と連絡協議の上、申請してください。
- (2) 専門研修1及び2の受講の指定変更をする場合は、校長が市町教育委員会教育長及び教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に連絡してください。

総合教育センター所長は指定変更の理由がやむを得ないものと認めたとき、指定変更の許可を教育事務所長及び市町教育委員会教育長を経由して、校長に連絡します。

3 研修の欠席連絡

受講者が欠席するときは、事前に校長が市町教育委員会教育長に連絡し、教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に届け出てください。

4 旅費

県教育委員会から支給されますので、総合教育センターで配布される研修事業受講票を各教育事務所に提出してください。ただし、専門研修3は除きます。

5 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターホームページのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターホームページ（<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>）

初任者研修（小・中学校）

- 1 目的 新任の教諭等に対して、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させる。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任の教諭等
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 講話 「教職員の服務」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「初任者研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日	A C 5/17 (火)	講話 「教員としての心構え」 「人権教育の実践」 「学級経営（1）」 「学習指導（1）」 班別オリエンテーション	宇都宮市教育センター職員 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	B D 5/19 (木)		
第3日	小	A 5/31 (火)	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		B 6/2 (木)	
	中	C 6/14 (火)	
		D 6/16 (木)	
第4日	6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「先輩が行う授業の参観」 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
第5日	6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「指導訪問」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員 会場：初任者の勤務校
第6日	6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「児童・生徒指導」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
第7日	6月 ～ 12月 別途 計画	教育事務所研修 「道徳の時間の授業づくり」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場

第8日		6月 12月 別途計画	選択研修 開催要項の最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者 会場：各研修会場	
第9日	A C	7/5 (火)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 「福祉教育の理解」 説明 「社会福祉施設における研修」 「各施設ごとの研修について」 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」	医療関係者 県立学校教員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター	
	B D	7/7 (木)			
第10日 12日	A C	8/1 (月) 8/3 (水)	宿泊研修 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	宇都宮市教育センター職員 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 会場：とちぎ海浜自然の家	
	B D	8/3 (水) 8/5 (金)			
第13日		夏季休業中	eラーニング研修 eラーニング 「健康教育」 「教育の情報化」	総合教育センター職員 会場：初任者の勤務校	
第14日		8/17 (水)	講話 「教育関係法規」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 研究協議 「学級経営(2)」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター	
第15日	小	B	9/8 (木)	講話 「総合的な学習の時間」 講話・研究協議 「学習指導(3)」 「学習指導(4)」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		A	9/13 (火)		
	中	D	9/15 (木)	講話・研究協議 「学習指導(3)」 「学習指導(4)」	
		C	9/20 (火)		
第16日		9月 11月 別途計画	実習 「社会福祉施設における研修」 (各社会福祉施設別途計画)	社会福祉施設職員 会場：社会福祉施設	
第17日	小	A	10/18 (火)	講話・研究協議 「学習指導(5)」 「学習指導(6)」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		B	10/20 (木)		
	中	C	10/25 (火)		
		D	10/27 (木)		

第18日	小	A	11/8 (火)	講話・研究協議 「学級経営(3)」 講話 「幼保小の連携」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
		B	11/10 (木)	講話・研究協議 「学習指導(7)」	会場：総合教育センター
	中	C	11/22 (火)	- 学校会場授業研究 - 参観・研究協議 「学習指導(7)」	中学校教員 総合教育センター職員
		D	11/24 (木)	講話・研究協議 「学習指導(8)」	会場：中学校等
第19日	A C		12/6 (火)	【小中合同】 講話 「特別支援教育の理解」 「学校事故と責任」 講話・研究協議 「学び続ける教師の在り方(2)」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員
	B D		12/8 (木)	【小学校のみ】 「学習指導(8)」 【中学校のみ】 講話 「総合的な学習の時間」 「学級経営(3)」	
第20日	小	A	1/17 (火)	講話・研究協議 「学習指導(9)」 講話 「特別活動」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
		B	1/19 (木)	講話・研究協議 「学習指導(10)」	
	中	C	1/24 (火)	講話 「特別活動」	
		D	1/26 (木)	講話・研究協議 「学習指導(9)」 「学習指導(10)」	
第21日			2/7 (火)	班別発表 「成果と課題」 研究協議 「私の目指す教師像」 説明 「教職2年目研修に向けて」 講話 「閉講に当たって」	宇都宮市教育センター職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付記
- ・第4日～第7日の期日及び会場等については、各教育事務所から、追って通知されます。
 - ・第16日の期日及び会場については追って通知します。
 - ・第18日の中学校の会場については、受講者が所属する教科班によって異なるので、会場は追って連絡、説明します。ただし、特別支援学級担任は、総合教育センターを会場として研修を行います。
 - ・第2日、第3日、第9日、第10日～第12日、第15日、第17日、第18日、第19日、第20日の期日については、組によって異なるので、期日をよく確認してください。
 - ・学習指導(2)～(10)及び学級経営(2)(3)については、班ごとに配布される計画書を基に行い、内容等の入れ替えがある場合は、担当から説明します。

新規採用養護教諭研修

- 1 目的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用養護教諭
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	4 / 5 (火)	講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
第 2 日	4 / 28 (木)	講話 「学校保健行政と養護教諭」 「健康診断と疾病管理」 説明 「課題研究の進め方」 講話 「感染症の予防と対応」	健康福利課職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	5 / 24 (火)	講話 「保健教育」 「性に関する指導及び薬物乱用防止教育について」 講話・演習 「学校保健計画と保健室経営計画」 講話 「健康観察及び健康相談、保健指導について」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	小・中 6 月 別途 計画	教育事務所研修 「先輩が行う授業の参観」 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 ----- 会場：教育事務所の指定する会場
	高・特 6 / 20 (月)	学校会場研修 授業参観・研究協議 「授業中における保健室利用と緊急時の対応」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健指導の実際」	県立学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：県立学校
第 5 日	7 / 7 (木)	研究協議 「課題研究計画の検討」 説明 「宿泊研修に関する事前研修」 班別協議 「とちぎ海浜自然の家における班活動」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第6日	7/28 (木)	講話 「学校における安全教育の充実」 講話・実習 「学校環境・衛生活動における諸検査」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 - 歯科 - 」	医療関係者 学校教育課職員 会場：総合教育センター
第7 ～ 9日	8/3 (水) ～ 8/5 (金)	宿泊研修 実習 「とちぎ海浜自然の家における宿泊研修」	宇都宮市教育センター職員 とちぎ海浜自然の家職員 総合教育センター職員 会場：とちぎ海浜自然の家
第10日	8/17 (水)	講話 「教育関係法規」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「特別支援教育の理解と対応」	宇都宮市教育センター職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第11日	9/16 (金)	学校会場研修 授業参観・研究協議 「保健指導（保健学習）について」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健組織活動について」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：小・中学校
第12日	10/31 (月)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	消防署職員 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第13日	12/1 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」 講話 「人権教育の実践」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 - 整形外科 - 」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第14日	1/19 (木)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話 「災害共済給付状況を活用した学校事故防止」 「閉講に当たって」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記（小・中学校）

- ・第4日の期日及び会場については、各教育事務所から追って通知されます。
- ・第11日の会場については、追って連絡します。

（高等学校、特別支援学校）

- ・第4日、第11日の会場については、追って連絡します。

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目的 学校栄養職員としての基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用学校栄養職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 「教職員の服務」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場: 栃木県教育会館
第2日	4/22 (金)	講話 「食に関する指導について」 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「学校給食の役割」 「調理従事者への衛生管理指導」 説明 「課題研究の進め方」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場: 総合教育センター
第3日	6/30 (木)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「児童生徒理解」 「学校給食管理と給食業務」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」	小・中学校教員 教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場: 総合教育センター
第4日	7月	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場: 指定する調理場
第5日	7/28 (木)	講話 「情報モラル」 「特別支援学校における学校給食」 「学校給食の衛生管理」 「授業への参画(1)」	県立学校教員 県生活衛生課職員 総合教育センター職員 ----- 会場: 総合教育センター

第6日	8/17 (水)	講話・演習 「年間献立計画と献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」 演習 「カウンセリングの基礎」 講話 「健康教育における食育・学校給食」	小・中学校教員 健康福利課職員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第7日	9/29 (木)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 講話・研究協議 「食生活に関する個別指導」	民間企業関係者 小・中学校教員 ----- 会場:総合教育センター
第8日	10月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:指定する学校会場
第9日	11/15 (火)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 研究協議 「学校栄養職員が参画した授業」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話・研究協議 「授業への参画(2)」	健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第10日	2/7 (火)	講話 「本県の食育の現状と課題」 「これからの学校栄養職員に期待すること」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「学校栄養職員2年目研修について」 「閉講に当たって」	県農政課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・第4日と第8日の期日及び会場については、追って通知します。
 ・持参物 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成22年3月 文部科学省

新規採用事務職員研修（小・中学校）

- 1 目的 事務職員としての基本的な心構えやサービス及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等を身に付け、事務職員としての自覚を高め資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新規採用事務職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/5 (火)	講話 「教職員への期待」 「教職員のサービス」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「新規採用事務職員研修について」	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県教育会館
		第2日	4/7 (木)
第3日	4/20 (水)	講話 「条例規則のしくみ」 「情報公開制度」 「個人情報保護」 「教職員の給与制度・給料・昇給・諸調査」	文書学事課職員 教職員課職員 ----- 会場：県庁研修館
		第4日	5/12 (木)
第5日	6/30 (木)	講話 「学校職員のサービスと勤務」 講話・演習 「職場におけるより良い人間関係を築くために」 講話 「学校事務の諸問題・わたしの実践から」 研究協議 「学校事務遂行上の課題」	小・中学校職員 教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

第 6 日	9/29 (木)	講話・演習 「勤務上の諸問題(1)」 講話 「公務災害」 講話・演習 「児童生徒理解」 講話 「学校事務における情報化への対応」 ----- 持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 7 日	1/31 (火)	講話・演習 「勤務上の諸問題(2)」 研究協議 「1年間を振り返って」 ----- 持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

教職 2 年目研修（小・中学校）

- 1 目的 教職 2 年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 教職 2 年目に該当する教員
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	6/21 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「指導・支援の実際」 講話・演習・研究協議 「教科指導の在り方」	
第 2 日	小 11/1 (火)	講話・演習 「問題行動等への対応」 研究協議 「よりよいかかわりのために～事例を通して～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	中 11/4 (金)	演習 「学び続ける教員であるために」 持参物 研究協議資料	

付 記 ・持参物 平成 27 年度 初任者研修の手引

養護教諭 2 年目研修

- 1 目的 2年目の段階に即応した養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/21 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」	健康福利課職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「指導・支援の実際」	
第2日	小 11/1 (火)	講話 「災害共済給付状況を活用した学校事故防止」	総合教育センター職員
		研究協議 「養護教諭2年目を迎えて」	
	講話・演習 「問題行動等への対応」	会場：総合教育センター	
	研究協議 「よりよいかかわりのために～事例を通して～」		
中 11/4 (金)	講話 「学び続ける教員であるために」	会場：総合教育センター	
高・特 10/11 (火)	持参物 研究協議資料		

学校栄養職員 2 年目研修

- 1 目的 2年目の段階に即応した学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/21 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「指導・支援の実際」 講話 「2年目学校栄養職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の栄養管理・衛生管理について」 説明 「5年目に向けて」	健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成 22 年 3 月 文部科学省	会場：総合教育センター
第 2 日	11/1 (火)	講話・演習 「問題行動等への対応」 研究協議 「よりよいかかわりのために～事例を通して～」 演習 「学び続ける教員であるために」	総合教育センター職員
		持参物 事例研究資料	会場：総合教育センター

教職 2 ～ 5 年目研修（小・中学校）

【教職 5 年目に該当する教員対象】

- 1 目的 教職 5 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能を身に付けるために、計画的かつ主体的に教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 教職 5 年目に該当する教員
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期 日		研 修 内 容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	2 年目		講話・演習 「学校における児童生徒の理解」 研究協議 「自主研修計画の発表」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ～ 4 年目		選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 ----- 会場：各研修場所
第 3 日		9/12 (月)	講話 「5 年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・演習・研究協議 「教科指導の在り方」 ----- 持参物 選択研修報告書（様式 3）	総合教育センター所長 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 4 日	5 年目	小 10/31 (月)	研究協議 「自主研修の成果発表」 講話・演習 「望ましい学級経営の在り方」 「望ましい道徳の時間の取組」 ----- 持参物 自主研修の目標（様式 1） 自主研修年度別計画書（報告書）4 年分 (様式 2)	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		中 11/7 (月)		

養護教諭 2 ～ 5 年目研修

【 5 年目に該当する養護教諭対象】

- 1 目的 養護教諭 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身につけるために、2 年目より計画的かつ主体的に養護教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 5 年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	2 年目	メンタルヘルス 自主研修の計画発表 持参物 「自主研修の目標」(様式 1) 「自主研修年度別計画書」(様式 2)	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	2 ~ 4 年目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「社会教育施設」を追加しました。詳しくは、次ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	6 / 23 (木)	講話 「5 年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・演習 「保健室経営の課題と対応」 講話・研究協議 「学校における緊急時の対応について」 持参物 選択研修報告書 (様式 3)	総合教育センター所長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 4 日	11 / 7 (月)	講話 「保健学習指導の進め方」 講話・研究協議 「啓発教材の効果的な活用」 研究協議 「自主研修の成果発表」 持参物 自主研修の目標 (様式 1) 自主研修年度別報告書 (様式 2) (4 年分)	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

学校栄養職員 2 ～ 5 年目研修 【5年目に該当する学校栄養職員対象】

- 1 目的 学校栄養職員 5 年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付けるために、2 年目より計画的かつ主体的に学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 5 年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	2 年目	学校給食の栄養管理・衛生管理 自主研修計画の発表	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 「自主研修の目標」 「自主研修年度別計画書（報告書）」 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成 22 年 3 月 文部科学省	
第 2 日	2 ～ 4 年目	選択研修 平成 27 年度より選択研修の選定要件に「社会教育施設」を追加しました。詳しくは、最終ページの「選択研修について」を御確認ください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第 3 日	9 / 12 (月)	講話 「5 年目教職員への期待」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 講話・研究協議 「5 年目学校栄養職員に求められるもの」 「食に関する指導について」	総合教育センター所長 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 選択研修報告書（様式 3） 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成 22 年 3 月 文部科学省	
第 4 日	11 / 7 (月)	講話・研究協議 「学校給食の管理について」 研究協議 「自主研修の成果発表」 講話 「10 年目に向けて」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 自主研修の目標（様式 1） 自主研修年度別計画書（報告書）（4 年分） 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成 22 年 3 月 文部科学省	

事務職員 5 年目研修（小・中学校）

- 1 目的 5年目の段階に即応した事務職員の職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 5年目及び6年目に該当する事務職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/23 (木)	講話 「5年目事務職員に求められるもの」 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 研究協議 「職務遂行上の課題」 講話・演習 「教職員の服務」	教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 教育関係職員必携 26 集 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	
第2日	9/27 (火)	講話・演習 「給与に関する実務」 「情報化への対応」	教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 教育関係職員必携 26 集 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	
第3日	11/11 (金)	講話 「児童・生徒指導の在り方」 説明 「年金制度」 「退職手当」	小・中学校事務長 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「学校事務職員の役割」 研究協議 「課題研究の成果及び課題」	

教職 10 年目研修(小・中学校)

- 1 目的 教職 10 年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 教職 10 年目に該当する教員
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/16 (月)	研修オリエンテーション 講話 「10 年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「発達障害のある幼児児童生徒への支援」 「今、求められる学習指導の在り方」 教科別分科会(1)	総合教育センター所長 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ -	会場：総合教育センター
第 2 日	6月	公開授業 A 授業研究会 課題研究テーマ設定	所属校の教員
			会場：所属校
第 3 日	7/25 (月)	講話 「人権を尊重した教育活動の展開」 教科別分科会(2)	総務課職員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 4 日	8/8 (月)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」 教科別分科会(3) 児童・生徒指導、学級経営に関する研修 次の演習の中から一つ選択 演習 A 「構成的グループエンカウンター」 演習 B 「アサーショントレーニング」 演習 C 「カウンセリングマインド」 演習 D 「事例研究」	医療関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 5 日	夏季休業中	道德教育	教育事務所職員
			会場：各教育事務所の指定する会場
第 6 日	夏季休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 福祉施設体験 民間企業体験 生涯学習関連施設体験 ボランティア活動体験	各研修先担当者
			会場：各研修場所

第7日	9/26 (月)	講話 「教育関係法規」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 教科別分科会(4)	教職員課職員 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第8日	9月 ～ 12月	異校種体験研修	各学校職員 会場：各研修場所
第9日	6月 ～ 12月	選択研修 最終ページを必ずお読みください。	各研修担当者 会場：各研修場所
第10日	1/6 (金)	教科別分科会(5) 講話 「10年目の教職員に向けて」	民間人 学校教育課職員 スポーツ振興課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

教科別分科会(1)～(5)では、以下の中から一つ選択して研修を行います。

小学校：国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、特別支援教育

中学校：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、技術・家庭(技術分野)、技術・家庭(家庭分野)、保健体育、
外国語、特別支援教育

その際、以下の点に留意して選択してください。

- ・教員自らの課題や適性、得意分野を再確認し、各自が資質・能力の向上を図れるように選択すること。
- ・公開授業を行うため授業が実施できるように選択すること。
- ・特別支援教育を選択するものは、特別支援学級担任、通級指導教室担当者であること。

付 記 ・第10日の講話「10年目の教職員に向けて」の講師は、(株)スキット(旧名 (株)ユーキャン)代表取締役 山田義治氏 を予定しています。

養護教諭 10 年目研修

- 1 目的 経験 10 年目に当たる養護教諭に対して、個々の能力・適性等に応じて研修を実施することにより、専門性の一層の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 10 年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	5/16 (月)	講話 「10 年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 「養護教諭 10 年目研修について」 講話・研究協議 「保健室経営の課題と対応」 説明 「課題研究について」	総合教育センター所長 健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ -	会場：総合教育センター
第 2 日	7/4 (月)	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「情報モラル」 「教職員に対するメンタルヘルス」	医療関係者 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	7/27 (水)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 研究協議・演習 「保健学習・保健指導の進め方」	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員
			会場：県庁研修館
第 4 日	8/10 (水)	講話・演習 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 講話・実習 「救急処置（心肺蘇生法を中心に）」	大学等職員 消防署職員
			会場：総合教育センター
第 5 日	夏季 休業中	社会体験等研修 次の中から一つ選択 福祉施設体験 民間企業体験 生涯学習関連施設体験 ボランティア活動体験	各研修先担当者
			会場：各研修場所
第 6 日	10/24 (月)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・研究協議 「心身の健康に関わる危機管理（救急体制の充実）」 講話 「特別支援教育の理解」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

第 7 日	12/ 1 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等問題行動の理解と対応」 講話 「人権教育の実践」 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 - 整形外科 - 」	医療関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 8 日	1 / 6 (金)	発表・研究協議 「課題研究のまとめ」 講話 「20年目に向けて」 講話 「10年目の教職員に向けて」	民間人 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

学校栄養職員 10 年目研修

- 1 目的 10年目の段階に即応した学校栄養職員の職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、学校栄養職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 10年目、11年目に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/16 (月)	講話 「10年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「発達障害のある幼児児童生徒への支援」 「人権教育の推進」 「学校栄養職員の職務と課題」 説明 「課題研究の進め方」	総合教育センター所長 健康福利課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2020 - 教育ビジョンとちぎ -	会場:総合教育センター
第2日	5/31 (火)	講話 「食に関する指導に係る年間指導計画の充実」 講話・研究協議 「食に関する指導(1)指導案の検討」 講話・演習 「学校栄養職員の授業への参画(教材の工夫と活用)」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」	市町教委職員 健康福利課職員 総合教育センター職員
			会場:総合教育センター
第3日	7月	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員
			会場:指定する調理場
第4日	7月 ~12月	社会体験等研修	各研修先担当者
			会場:各研修場所
第5日	9/29 (木)	講話・実習 「調理技術の向上」 講話 「家庭と連携した食育の推進」 発表・研究協議 「課題研究の中間発表」	民間企業関係者 健康福利課職員 総合教育センター職員
			会場:総合教育センター
第6日	10月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員

		「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	会場:指定する学校会場
第 7 日	11月	講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「成長期における栄養管理について」	民間企業関係者 健康福利課職員 会場: 栃木明治牛乳株式会社
第 8 日	1/6 (金)	講話・研究協議 「食に関する指導(2)指導法の工夫・改善」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話 「10年目の教職員に向けて」	民間人 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター

- 付 記 ・第3日と第6日と第7日の期日及び会場については、追って通知します。
 ・持参物 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成22年3月 文部科学省

教職 20 年目研修（小・中学校）

- 1 目的 教職 20 年目の段階に即応した広い視野からの教員としての在り方について考え、学校における中核的リーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 教職 20 年目に該当する教諭及び養護教諭。ただし、教職 20 年未満であっても、本年度中に 50 歳になる者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	6/7 (火)	講話 「20 年目教職員への期待」 「本県の義務教育の現状と課題」 「特別支援教育の推進」 講話・演習 「自分の経験を生かす～学校組織マネジメント(1)～」 説明 「校内実践研修ガイダンス」	総合教育センター所長 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 2 日	7/1 (金)	講話・研究協議 「子どもの学びをつなげる」 講話 「学校における人権教育」 「教職員のメンタルヘルス」 研究協議 「校内実践研修計画」	大学等職員 総務課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第 3 日	7月 ～ 12月	校内実践研修（学校組織の活性化に向けて）	勤務校の教職員 ----- 会場：勤務校
第 4 日	1/23 (月)	講話・演習 「教育関係法規」 発表・研究協議 「校内実践研修成果発表」 演習 「自分の経験を生かす～学校組織マネジメント(2)～」 ----- 持参物 教育関係職員必携 26 校内実践報告書	教職員課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （ 1 ）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
国語科の書写のみを担当している者
（ 2 ）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（ 3 ）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（ 4 ）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	5/13 (金)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	5/23 (月)	講話 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書、副教材、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （ 1 ）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（ 2 ）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（ 3 ）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（ 4 ）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	5 / 13 (金)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（ 1 ）」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（ 2 ）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 社会編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書、地図帳、資料集、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （ 1 ）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（ 2 ）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（ 3 ）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（ 4 ）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	5/13 (金)	講話 「数学科教育の在り方」	総合教育センター職員
		研究協議 「数学科指導上の諸課題」 講話・演習 「学習指導の実際」	
第 2 日	5/27 (金)	研究協議 「数学科の授業の進め方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「数学科の指導と評価の在り方」	

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/13 (金)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実験 「実験観察器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第 2 日	6/10 (金)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・実験 「該当学年の第1分野における観察・実験の基礎」 「該当学年の第2分野における観察・実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 理科編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書、白衣

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (金)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」	総合教育センター職員
		講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究(1)」	会場：総合教育センター
第2日	5/23 (月)	講話 「音楽科における評価の在り方」	総合教育センター職員
		実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・実技・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究(2)」	会場：総合教育センター

付記・持参物 中学校学習指導要領解説 音楽編 平成20年9月 文部科学省
使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（028-665-7202）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の～に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (金)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話・研究協議 「美術科教育の指導と評価」 講話・実技 「美術科教育の指導法(1)」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・実技 「美術科教育の指導法(2)」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付記・持参物 中学校学習指導要領解説 美術編 平成20年9月 文部科学省
使用している教科書、指導書、副読本（資料集）、年間指導計画
汚れても構わない服装（白衣や運動着等）

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （ 1 ）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
保健体育科の保健分野のみを担当している者
（ 2 ）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（ 3 ）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（ 4 ）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/13 (金)	講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」 研究協議 「当面する保健体育科指導上の問題点」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話 「保健体育科における評価の在り方」 実技・講話 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 保健体育編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書（保健）、副読本、年間指導計画
運動着、体育館シューズ

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （ 1 ）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（ 2 ）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（ 3 ）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（ 4 ）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/13 (金)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」	学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話・実習 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」 研究協議 「今後の授業実践についての課題」	学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成20年9月 文部科学省
使用している教科書、副読本（資料集）、年間指導計画、作業着

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （ 1 ）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
本年度の新規採用の者
特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（ 2 ）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（ 3 ）該当教科の研修受講後、10 年以上経過した者
（ 4 ）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/20 (金)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸問題」	中学校教員 総合教育センター職員
		講話・演習 「消費生活に関する指導法」 講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（1）」	
第 2 日	6/7 (火)	講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」	中学校教員 総合教育センター職員
		講話・実習 「生活の自立と衣食住に関する指導法（2）」 講話・演習 「家族と家庭生活に関する指導法」	

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書、年間指導計画、実習衣

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 （1）免許状を有しない教科を担当する教諭のうち、当該教科を初めて担任する者
ただし、次の ～ に該当する者は対象外とする。
 本年度の新規採用の者
 特別支援学級等を担任し給料の調整額を支給されている者
 チーム・ティーチングによる授業に副担当として関わる者
（2）免許外教科担任のうち、特に校長が必要と認めた者
（3）該当教科の研修受講後、10年以上経過した者
（4）特別支援学校中学部の教員で受講を希望する者
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (金)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	
第2日	5/26 (木)	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4技能（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の指導」	

付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 外国語編 平成 20 年 9 月 文部科学省
使用している教科書、指導書、解説書、年間指導計画

英語授業力向上研修

- 1 目的 小・中・高等学校の各学校における英語教育の充実のため、外国語活動担当教員及び英語科担当教員の英語力の強化と授業力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校
- 4 対象 小学校の教員（外国語活動担当教員含む）及び、中学校、高等学校の英語科担当教員
本研修は、平成 27 年度から 5 年間で実施する。小学校においては学校悉皆とし、各校 2 名が受講する。中学校、高等学校においては個人悉皆とし、各校の英語科担当教員全員が受講する。
平成 25、26 年度英語授業力向上研修（高）及び平成 26 年度英語授業力向上研修（中）を受講した者も対象とする。なお、初任者研修を受講している者、免許外で担当している者を除く。

(表中の数字は平成 28 年度の割当人数)

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	小計	合計
小学校	30	20	12	32	14	24	18	150	384
中学校	30	16	15	30	15	16	16	138	
県立中学校	宇東附中、矢東附中							2	
高等学校	<u>2名受講する学校</u> 宇高、宇東高、宇南高、宇北高、宇清高、宇女高、宇中女高、宇商高、鹿高、鹿東高、上高、石高、小高、小城高、栃高、栃女高、翔南高、佐東高、足高、真高、真女高、茂高、烏高、黒高、さくら高 <u>1名受講する学校</u> 宇高（通）、白楊高、宇工高、宇工高（定）、宇商高（定）、鹿南高、鹿商工高、鹿商工高（定）、今高、今工高、明峰高、小南高、小西高、北桜高、栃農高、栃工高、栃商高、学悠館高（定）、学悠館（通）、壬高、佐高、松桜高、足南高、足女高、足工高、足工高（定）、清風高、真高（定）、北陵高、真工高、芳星高、馬高、大高、大女高、大東高、黒羽高、那拓高、清峰高、那高、黒南高、矢高、矢東高、矢東高（定）、高高							94	

5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	小 5/23 (月)	講話 「新たな英語教育の推進に向けて」 講話・演習 1 「教室英語」 講話・演習 2 「絵本の活用」 講話・演習 3 「歌の活用 (1)」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	中・高 5/24 (火)	講話 「学習到達目標と単元計画」 講話・演習 1 「『話すこと』に係る言語活動」 講話・演習 2 「教室英語」	

第1日	中・高	5/24 (火)	<p>事前課題（2部持参）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校における、各学年・4技能ごとの「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（様式は各学校のもの） <p>持参物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各中・高等学校の外国語教育における「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標設定のための手引き（平成25年3月 文部科学省初等中等教育局） ・年間指導計画 ・学習指導要領解説 ・【中】主に担当している学年の教科書 ・【高】コミュニケーション英語 の教科書 	
第2日	小	8/1 (月)	<p>講話・演習3 「歌の活用（2）」</p> <p>講話・演習4 「アルファベットの音」</p> <p>講話・演習5 「単語や表現の学習（1）」</p>	<p>小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員</p> <hr/> <p>会場：総合教育センター</p>
	中・高	8/2 (火)	<p>講話・演習3 「自己関連性」</p> <p>講話・演習4 「語い・表現に係る言語活動」</p> <p>講話・演習5 「『書くこと』に係る言語活動」</p> <p>講話・演習6 「コミュニケーションを支えるための文法」</p> <hr/> <p>持参物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【中】主に担当している学年の教科書 ・【高】コミュニケーション英語 の教科書 	
第3日	小	8/3 (水)	<p>講話・演習5 「単語や表現の学習（2）」</p> <p>講話・演習6 「ALTとの打合せ」</p> <p>講話・演習7 「授業指導案の作成」</p> <p>講話・演習8 「他教科等と関連した内容を取り入れた活動」</p> <p>講話 「現在、求められている外国語活動」</p>	<p>小・中・県立学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員</p> <hr/> <p>会場：総合教育センター</p>
	中・高	8/4 (木)	<p>講話・演習7 「『読むこと』に係る言語活動」</p> <p>講話・演習8 「『聞くこと』に係る言語活動」</p> <p>講話 「現在、求められている授業」</p> <hr/> <p>持参物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【中】主に担当している学年の教科書 ・【高】コミュニケーション英語 の教科書 	

ネクストステージ研修

- 1 目的 今日的な教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議、発表を通して、学校の教育活動推進の中核的存在に求められる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
（小学校 20 人、中学校 12 人、高等学校 12 人、特別支援学校 4 人 計 48 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/24 (金)	講話 「これからの教職員に求められるもの」 「本県の学校教育に求められるもの」 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 研修ガイダンス 研究協議 「自校のデザイン（1）自校を見つめる」	総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2020	会場：総合教育センター
第 2 日	8/8 (月)	講話・演習 「課題解決の方策を探るための論理的思考法」	民間企業関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	8/24 (水)	講話・演習 「自校のデザイン（2）学校をマネジメントする」 演習・研究協議 「自校のデザイン（3）年後の自校の姿」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 4 日	10/4 (火)	講話 「ミドルリーダーに求められるもの」 演習・研究協議 「自校のデザイン（4）目指す姿に近づくために」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 5 日	11/14 (月)	発表 「自校のデザイン（5）年後の自校の姿と私のかかわり」 講話 「新しいとちぎの教育をつくるために」 研究協議 「新たな学校づくりに向けて」	総合教育センター所長 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第 2 日の講話・演習「課題解決の方策を探るための論理的思考法」の講師は、株式会社 HR インステイテュート取締役チーフコンサルタント 三坂 健氏を予定しています。
 - ・第 4 日の講話「ミドルリーダーに求められるもの」の講師は、宇都宮大学大学院教授 松本 敏氏を予定しています。
- （予定していた講師等の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

支援体制充実研修

- 1 目的 児童生徒をめぐる課題(いじめ、不登校、発達障害の二次障害等)への対応を充実させるため、各学校における支援体制の整備や組織的対応の推進において中心的な役割を担う教員としての資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部(028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 児童指導主任・生徒指導主事。本研修は、全校種(小・中・高・特)を対象として平成28年度から3年間で実施する。年度毎に学校を割り振り、各学校1人に対して実施する。

(表中の数字は割当人数)

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	合計
小学校	3	17	9	28	11	17	16	101
中学校	1	8	5	11	4	7	7	43
県立中学校	佐附中							1
高等学校	宇東高、宇女高、白楊高、宇商高、鹿高、鹿東高、鹿南高、鹿商工高(定)、今工高、小高、小南高、北桜高、栃農高、栃商高、松桜高、足女高、足工高(定)、真高、烏高、馬高、大高、那拓高、矢東高(定)							23
特別支援学校	盲校、聾校、のざわ特校、わか特校、岡特校							5

5 時間 9:30~16:00(受付9:00~9:30)

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/10 (金)	講話 「児童生徒支援の考え方」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「コーディネーションの考え方・進め方」	会場：総合教育センター
第2日	11/25 (金)	実践発表 「支援体制の充実を目指して」	小・中・県立学校教員 学校教育課職員
		研究協議 「組織を生かした指導の実践」	特別支援教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付記 ・第1日の講話・演習「コーディネーションの考え方・進め方」の講師は、三重大学教授 瀬戸美奈子氏を予定しています。

(予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

特別支援学級等新任教員研修

- 1 目的 特別支援学級・通級指導教室運営に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7210 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 初めて特別支援学級・通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/13 (金)	講話 「特別支援学級・通級による指導における教育」 「個別の教育支援計画の作成と活用の考え方」 「保護者理解について」 説明 「高等特別支援学校について」 実践発表 「特別支援学級の学級経営」(特別支援学級担任) 「通級指導教室の教室経営」(通級による指導担当)	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/24 (金)	講話 「知的障害のある子どもの理解」 「自閉症のある子どもの理解」 研究協議 「国語、算数・数学の授業の充実(1)」(特別支援学級担任) 「通級による指導の充実(1)」(通級による指導担当)	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/28 (木)	講話 「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり ～ことば・文字の学習～」 「知的障害教育研修」と合同	大学等職員 会場：総合教育センター
第4日	10/28 (金)	講話 「障害者福祉の動向」 「子どものうまくいっているところに着目した指導 ～自立活動の指導を中心に～」 研究協議 「保護者との協力関係づくりの工夫」	県障害福祉課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	12/5 (月)	講話 「特別の教育課程の編成及び就学前からの一貫した教育支援」 研究協議 「国語、算数・数学の授業の充実(2)」(特別支援学級担任) 「通級による指導の充実(2)」(通級による指導担当)	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 栃木県教育委員会
初めて特別支援学級を担当する先生のためのハンドブック 栃木県総合教育センター
初めて通級による指導を担当する先生のためのハンドブック 栃木県総合教育センター
- ・第3日の講話「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり～ことば・文字の学習～」の講師は群馬大学准教授 中村 保和氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

特別支援学級等実践研修

- 1 目的 特別支援学級・通級指導教室運営に関わる実践的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力のさらなる向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7210 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 特別支援学級・通級による指導を担当して本年度3年目の教諭、助教諭及び講師。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/7 (火)	講話 「特別の教育課程の編成及び就学前からの一貫した教育支援」 「子どものうまくいっているところに着目した指導 ～ 自立活動の指導を中心に～」 説明 「高等特別支援学校について」 実践発表 「各教科の指導の実際」(特別支援学級担任) 「『自立活動』の視点を明確にした指導の実際」(通級による指導担当)	小・中学校教員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	8/9 (火)	研究協議 「小・中学校特別支援学級における進路指導の現状と課題」(特別支援学級担任) 「通常の学級の担任との連携」(通級による指導担当) 「校内教育支援委員会運営の現状と課題」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	9/29 (木)	研究協議 「単元の目標達成を目指した教科指導の工夫(1)」(特別支援学級担任) 「『自立活動』の視点を明確にした指導(1)」(通級による指導担当)	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第4日	2/3 (金)	研究協議 「単元の目標達成を目指した教科指導の工夫(2)」(特別支援学級担任) 「『自立活動』の視点を明確にした指導(2)」(通級による指導担当)	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 栃木県教育委員会

合同研修〔幼小*〕

(* 幼児教育と小学校教育の意。以下同じ。)

- 1 目的 教育・保育の円滑な接続を目指して、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園、小学校の教職員が連携の在り方を探り、地域の連携の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部 (028 - 665 - 7215)
- 3 校種 小学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
- 4 対象 小学校第1学年担任、生活科主任 等
幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園年長担当 等
- 5 時間 13:30 ~ 16:00 (受付 13:00 ~ 13:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	教育事務所	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	11/15 (火)	安足	講話 「幼児期から児童期へのカリキュラムの 接続～学びの芽生えから自覚化へ～」 班別協議 「ジョイントカリキュラムを作ろう」	教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：足利市生涯学習センター
	11/22 (火)	河内 芳賀 塩谷南那須		教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	11/24 (木)	上都賀 下都賀		教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	11/29 (火)	那須		教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：西那須野公民館

- 付 記 ・持参物 (1) スタートカリキュラムスタートセット～学びの芽生えから自覚的な学びへ～
平成 27 年 1 月文部科学省
(2) 自校のスタートカリキュラム等
- ・幼小連携推進者養成研修の対象者の所属校は、本研修は免除になります。

幼小*連携推進者養成研修

(* 幼児教育と小学校教育の意。以下同じ。)

- 1 目的 幼小接続期の保育・授業を実際に参観・体験することを通して、子どもの発達を理解し、幼小連携の推進者に求められる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部 (028 - 665 - 7215)
- 3 校種 小学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
- 4 対象 幼小連携の中心的立場にある小学校教諭 (幼小連携担当者、生活科主任等)、幼稚園教諭、保育所保育士、幼保連携型認定こども園保育教諭

本研修は、毎年度次表の数で教職員を割り当て、平成 28 年度から 5 年間で実施する。

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	合計
小学校	4	3	2	4	2	3	2	40
幼保こ	4	3	2	4	2	3	2	

5 年間の総計で、教職員 200 名

- 5 時間 9 : 30 ~ 16 : 00 (受付 9 : 00 ~ 9 : 30)

ただし、第 1 日及び第 2 日は 13 : 30 ~ 16 : 00 (受付 : 13 : 00 ~ 13 : 30)

- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	5 / 26 (木) 13:30 ~	説明 「幼小連携の推進者に求められる力」 講話 「幼小連携に欠かせないジョイントカリキュラムの在り方」 研究協議 「幼小接続における現状と課題 ~ テーマ設定に向けて ~ 」 持参物 年間行事予定表 学校要覧等 (学校の様子分かるもの) 研修テーマの設定に参考となる資料 (スタートカリキュラムや学校課題資料等) 小学校学習指導要領解説生活編	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	6 月 13:30 ~	授業参観 「児童期の教育」 研究協議 「テーマから見た入学当初の教育とは」	総合教育センター職員 会場：小学校 (会場は追って通知)
第 3 日	7 月 ~ 12 月の 1 日間	保育・授業体験 (体験研修)	各研修先担当者 会場：各研修場所
第 4 日	1 / 19 (木)	保育参観 「幼児期の教育」 研究協議 「テーマから見た年長後半の教育とは」 報告 「第 3 日の体験研修で学んだこと」	総合教育センター職員 会場：宇大附属幼稚園
第 5 日	2 / 9 (木)	演習・研究協議 「ジョイントカリキュラムの作成 ~ テーマを視点に ~ 」 講話 「これから先生方に望むこと」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・当研修の対象者の所属校は、合同研修〔幼小〕は免除になります。

校長研修（小・中学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 校長
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/12 (木)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「教職員評価制度について」 「本県の学習指導の現状と課題」 「『主体的に考え表現できる子ども』を育てるために」	文部科学省職員 総務課職員 教職員課職員 学校教育課職員 ----- 会場：栃木県教育会館

- 付 記 ・持参物 評価者用手引 教職員評価制度について<小中学校評価者用>（平成 28 年 4 月）
 手引 教職員評価制度について（平成 28 年 4 月）
 （手引 教職員評価制度について（平成 28 年 4 月）は、県教育委員会ホームページより印刷の上、持参してください。）
- ・講話「『主体的に考え表現できる子ども』を育てるために」の講師は、文部科学省国立教育政策研究センター研究開発部学力調査官 西川さやか氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

新任校長研修（小・中学校）

- 1 目的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、総合的・実践的な学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/18 (月)	講話 「新任校長への期待」 「人権教育と校長の役割」 講話・演習 「学校経営と教育関係法規」 講話・研究協議 「教職員評価制度について」 ----- 持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 評価者用手引 教職員評価制度について<小中学校 評価者用>（平成 28 年 4 月） 手引 教職員評価制度について（平成 28 年 4 月） （手引 教職員評価制度について（平成 28 年 4 月）は、 県教育委員会ホームページより印刷の上、持参してく ださい。）	県教委教育次長 総務課職員 教職員課職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6/20 (月)	講話 「学校経営に関する諸課題 - 指導関係 - 」 「小・中学校における特別支援教育」 講話・演習 「今、求められる学校経営」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	学校教育課職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日講話・研究協議「教職員評価制度について」は持参課題があります。
 持参課題（協議資料）の作成に当たっては、「教職員評価制度について」協議資料様式（[協議資料の様式等ダウンロード](#)）を参照してください。なお、作成した協議資料を第1日4月18日（月）に8部持参してください。

教頭 2 年目研修（小・中学校）

- 1 目的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 教頭経験 2 年目に該当する者。ただし、新任教頭研修を受講した者。
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/13 (月)	講話・演習 「コーチングを活用した人材育成」 説明 「教職員評価制度」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」	大学等職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 2 日	8/9 (火)	講話 「学校経営と学校事務」 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践上の課題」 講話 「教職員のメンタルヘルス」	民間人 大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 3 日	12/12 (月)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「管理職としてのリーダーシップ」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 平成 27 年度 管理職研修の手引
- ・第 3 日の講話「管理職としてのリーダーシップ」の講師は、国土館大学体育学部教授 北神 正行氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

新任教頭研修（小・中学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/25 (月)	講話 「新任教頭への期待」 「教頭に求められる資質・能力」 説明 「新任教頭研修について」 講話・研究協議 「教職員評価制度について」	県教委教育次長 教職員課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	8/5 (金)	講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第3日	8/23 (火)	講話・演習 「学校の現状分析と対策の検討」 講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 講話・演習 「人材育成」	民間人 総務課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	11/15 (火)	講話 「特別支援教育における教頭の役割」 講話・演習 「危機管理」 説明 「教頭2年目研修に向けて」 講話 「学校現場の危機管理」	大学等職員 特別支援教育室職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・第2日の講話・演習「学校における組織マネジメント」の講師は、兵庫教育大学大学院教授 浅野 良一氏を予定しています。
- ・第3日の講話「人材育成」の講師は、株式会社HRインスティテュート 三坂 健氏を予定しています。
- ・第4日の講話「学校現場の危機管理」の講師は、千葉大学ジェネラルサポーター 星 幸広氏を予定しています。
- (予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

新任主幹教諭研修（小・中学校）

- 1 目的 主幹教諭としての職務、今日的な教育課題、学校経営への参画の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任主幹教諭。ただし、昨年度中に主幹教諭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/14 (火)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ - 」 講話 「主幹教諭への期待」 研究協議 「主幹教諭としてのマネジメント」	総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2020 - 教育ビジョンとちぎ -	会場：総合教育センター

付 記 ・ 5月2日(月)までに総合教育センターのホームページ「新任主幹教諭研修(小・中学校)」に事前課題を掲載します。必要事項を記入したもの(6部)を御持参ください。

新任教務主任研修（小・中学校）

- 1 目的 学校教育の当面する課題と教務主任としての職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任教務主任。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/6 (月)	説明 「栃木県教育振興基本計画 2020－教育ビジョンとちぎ－」 講話 「教務主任の職務とその実際」 講話・演習 「教務主任としてのマネジメント（1） ～教務主任の役割～」 「教務主任としてのマネジメント（2） ～教育課程編成のポイント～」	小・中学校教員 総務課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2020－教育ビジョンとちぎ－ その他はセンターホームページにてお知らせします。5月2日(月)までにセンターホームページ「新任教務主任研修(小・中学校)」に掲載された課題シート等をダウンロードし、記入したもの。	会場：総合教育センター
第2日	10/3 (月)	説明 「教育関係法規」 研究協議 「学校管理・運営上の諸問題と関係法規」 講話 「今日的教育課題への対応」	教職員課職員 学校教育課職員
		持参物 教育関係職員必携 26	会場：総合教育センター

新任学習指導主任研修（小・中学校）

- 1 目的 学習指導主任の職務・役割や学習指導の今日的課題について理解し、校内における実践を通して、学習指導主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任学習指導主任。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	教育事務所	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A組 5/27 (金)	上都賀 塩谷南那須 那須 安足	講話 「本県の学習指導の現状と課題」 「学習指導主任の職務と実際」 研究協議 「組織を生かすミドルリーダーの連携 ～学校力・学業指導等の視点から～」	大学等職員 小・中学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
	B組 5/30 (月)	河内 芳賀 下都賀	講話 「教員の意識改革と学業指導」	会場：総合教育センター

付 記 ・校内研修についてさらに深めたい場合は、「校内研修ステップアップ講座」(P.85 参照)の受講、または聴講が可能です。

新任児童指導主任研修（小学校）
 新任生徒指導主事研修（中学校）

- 1 目的 児童指導主任・生徒指導主事の職務・役割や児童・生徒指導の今日的課題についての理解を深め、児童指導主任・生徒指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 【小学校】新任児童指導主任
 【中学校】新任生徒指導主事
 ただし、これまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	教育事務所	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A組 5/27 (金)	河内 芳賀 下都賀	講話 「児童・生徒指導の意義と児童指導主任・生徒指導主事の職務」 講話・研究協議 「児童指導主任・生徒指導主事の職務の実際」	大学等職員 小・中学校教員 学校教育課職員 総合教育センター職員
	B組 5/30 (月)	上都賀 塩谷南那須 那須 安足	研究協議 「組織を生かすミドルリーダーの連携 ～学校力・学業指導等の視点から～」 講話 「教員の意識改革と学業指導」	
				会場：総合教育センター

付記・持参物 生徒指導提要（平成22年3月 文部科学省）
 生徒指導の役割連携に向けて
 （平成23年3月 小学校編、平成22年3月 中学校編 国立教育政策研究所）
 学業指導の充実に向けて（平成24年3月 栃木県教育委員会）
 「いじめ」の理解と対応（平成24年12月 栃木県教育委員会）

新任進路指導主事研修（中学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務について理解を深め、進路指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校
- 4 対象 新任進路指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～12：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/4 (月)	講話 「進路指導の意義と進路指導主事の職務」 実践発表・研究協議 「進路指導主事の職務の実際」	中学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・午後は、中学校進路指導主事研究協議会（学校教育課主管）が実施されます。

新任栄養教諭研修

- 1 目的 栄養教諭としての心構えやサービス及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任栄養教諭
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/19 (木)	講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭研修について」 講話 「学習指導(1)」 「栄養教諭のサービス」	教職員課職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	7/4 (月)	講話・演習 「児童生徒の理解と保護者との連携」 講話・研究協議 「学習指導(2)」 研究協議 「課題研究計画の検討」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	7/27 (水)	講話 「健康の保持増進と健康教育」 講話・研究協議 「学習指導(3)」	大学等職員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：県庁研修館
第4日	10月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：指定する学校会場
第5日	1/30 (月)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」	健康福利課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第4日の期日及び会場については、追って通知します。
 ・持参物 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成22年3月 文部科学省

新任道徳教育推進教師等研修

- 1 目的 道徳教育推進教師の職務・役割について理解を深め、道徳教育推進教師としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 新任道徳教育推進教師等
- 5 時間 9 : 30 ~ 16 : 00 (受付 9 : 00 ~ 9 : 30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	1/30 (月)	講話 「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」 実践発表 「道徳教育推進教師の職務と実際」 研究協議 「教育活動全体で取り組む道徳教育について」 * 事前課題があります。	大学等職員 小・中学校教員 学校教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・研究協議「教育活動全体で取り組む道徳教育について」で持参していただく課題については、6月14日に行われる学校教育課主管の「道徳教育推進教師等研修会」で説明をします。
 - ・講話「道徳教育の充実と指導体制の確立に向けて」の講師は、聖徳大学大学院教授 吉本 恒幸氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)
 - ・持参物 【小学校、小学部の教員】小学校学習指導要領解説 道徳編 平成20年8月
【中学校、中学部の教員】中学校学習指導要領解説 道徳編 平成20年9月

新任地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員としての職務、今日的な教育課題、地域連携の進め方等について理解を深め、地域連携教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任地域連携教員。社会教育主事有資格者（昨年度までに有資格者となった者）は、第2日を免除とする。ただし、これまでにこの研修を受講した者を除く。また、昨年度中に新任地域連携教員になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/17 (金)	講話 「地域連携教員の役割と実際」 「地域とともにある学校の在り方」 「教育課程と地域連携活動」 演習 「地域連携教員としてのマネジメント ～活動の計画と評価～」	文部科学省職員 中学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 「演習資料」として、「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」「打合せ用紙」等、各校で作成した計画や資料等を持参してください。部数等の詳細は5月下旬までにセンターホームページにてお知らせします。 学校と地域を結ぶ～学校と地域の連携を推進するために～リーフレット 平成28年3月 栃木県教育委員会 学校と地域を結ぶ地域連携教員のガイドブック [H28年度版] 平成28年4月 栃木県教育委員会	
第2日	10/17 (月)	講話 「コーディネート機能の充実に向けて」 演習 「円滑な協働活動を進めるためのコミュニケーション」 「地域の教育資源を活かした学習プログラムの企画」	民間人 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・新任地域連携教員の社会教育主事有資格者（昨年度までに有資格者となった者）は、第2日の研修を聴講することが可能です。
 - ・第1日の講話「地域とともにある学校の在り方」の講師は、文部科学省初等中等教育局参事官(学校運営支援担当)付 参事官補佐 廣田 貢氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「コーディネート機能の充実に向けて」の講師は、特定非営利活動法人まちと学校のみらい代表理事 竹原 和泉氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

社会教育主事有資格者とは、社会教育法第9条の4の要件を満たしている者になります。具体的には、教員として5年以上勤務してから宇都宮大学や茨城大学、国立教育政策研究所社会教育実践研究センター等、社会教育主事となりうる資格を付与することを目的として実施する「社会教育主事講習」を受講された方が、社会教育主事有資格者になります。

なお、大学で社会教育に関する専門科目を24単位修得した社会教育単位修得者の方は、社会教育施設等で1年以上の実務経験を積まなければ、社会教育主事有資格者となることができないことをご留意願います。

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 人権教育主任等（24人）。ただし、平成27年度までに同和教育研修、人権教育研修、人権教育指導者専門研修のいずれかを受講した方は受講できません。
*割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。（期日、研修内容は同じです。）

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	小計	合計
小学校	1	1	1	1				4	24
中学校					1	1	1	3	
県立中学校 高等学校 特別支援学校	矢東附中、宇北高、宇工高（定）、明峰高、上高、小西高、栃女高、 佐高、足高、真女高、茂高、清峰高、那高、黒南高、栃特校、 足中特校、益特校						17		

5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/10 (金)	講話 「本県の人権教育の在り方」 「人権教育の視点」 研究協議 「人権教育を推進するために」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	A:6月 B:7月	*A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第3日	7月	施設見学 「人権意識を高めよう」	専門職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第4日	8/10 (水)	講話 「ネットいじめの現状と対策 ～情報モラル教育の充実を目指して～」 施設見学 「人権意識を高めよう」	大学等職員 施設職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター 関係施設
第5日	8/30 (火)	演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育事務所職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	9/13 (火)	演習 「人権学習を企画しよう」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	有識者 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講師、第2日、第3日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

新任補佐級事務長研修（小・中学校）

- 1 目的 補佐級事務長としての職務・役割についての理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任補佐級事務長
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/4 (月)	講話 「学校組織マネジメントを生かした学校経営の理解」 「事務職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」	民間人 医療関係者 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 教育関係職員必携 26、学校管理運営問答集 17 集、栃木県人事関係例規集

新任係長級事務長研修（小・中学校）

- 1 目的 係長級事務長としての職務・役割についての理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 新任係長級事務長
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/7 (火)	講話 「本県の教育施策」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」 講話 「事務長の役割と責任」 研究協議 「学校管理運営上の課題」	小・中学校職員 総務課職員 教職員課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		持参物 教育関係職員必携 26 学校管理運営問答集第 17 集 栃木県人事関係例規集	
第2日	7/4 (月)	講話 「新任事務長への期待」 「人権教育の推進」 「事務職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「学校組織マネジメントの理解と実践」	医療関係者 総務課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

新任係長級学校栄養職員研修

- 1 目的 係長級に即応した学校栄養職員としての職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、学校給食の中核的職員として意識の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任主査に該当する学校栄養職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7月	講話 「共同調理場の管理・運営」 講話・見学 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 講話・研究協議 「係長級学校栄養職員としての役割」	共同調理場長 小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する調理場
第2日	10月	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 参観・授業研究 「栄養教諭による授業」 給食の配膳等見学	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する学校会場

- 付 記 ・第1日と第2日の期日及び会場については、追って通知します。
 ・持参物 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成22年3月 文部科学省

学校図書館研修

- 1 目的 学校図書館教育の在り方について、実践的な内容・方法を理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校図書館に関わる教職員（定員 60 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	10/24 (月)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 講話 「これからの学校図書館の在り方」 講話・演習 「学習活動を支える学校図書館」 分科会テーマ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A：学校図書館の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会の活動の推進 ・利用指導の在り方 等 <p>B：学校図書館の環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書の管理 ・ディスプレイの工夫 等 <p>C：読書活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビブリオバトルの体験 </div>	県外小学校司書 小学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・午後の演習は、選択となります。各分科会の詳しい内容と選択の仕方については、直接受講者に連絡します。

国語専門研修 ～ 語彙の指導について考える～

- 1 目的 語彙の指導についての理解を深め、国語科の授業における指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 60人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/23 (金)	講話 「言語活動における語彙指導の可能性」 研究協議 「語彙力を高める国語科の授業の在り方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「言語活動における語彙指導の可能性」の講師は、玉川大学教職大学院教授 松本 修氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

社会、地歴公民専門研修 ～ 自然災害と防災対策をどう教えるか～

- 1 目的 本県の防災対策について理解を深めるとともに、自然災害と防災対策に関する授業づくりについての研究協議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 社会科、地歴公民科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/18 (木)	講話 「本県の防災対策」 研究協議 「自然災害と防災対策を取り上げた授業づくり」	砂防水資源課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：栃木県庁研修館

- 付 記
- ・集合時間、場所等については、受講者に直接連絡します。
 - ・自校で使用している教科書、資料集等を持参してください。

算数専門研修

～ 算数科と数学科（中学校）との関連～

- 1 目的 算数科と数学科(中学校)の一貫した指導の重要性を理解し、関連を意識した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 算数科を担当する教員 (定員 20人)
- 5 時間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/10 (水)	講話 「算数科・数学科の指導における小・中学校の関連」 演習 「小・中学校の関連を意識した算数科・数学科の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「算数科・数学科の指導における小・中学校の関連」の講師は、宇都宮大学准教授 牧野 智彦氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センタ-ホ-ムペ-ジに掲載します。)
 - ・数学専門研修(中)と合同開催になります。
 - ・持参物 小学校学習指導要領解説 算数編 平成 20 年 8 月 文部科学省

数学専門研修（中） ～ 算数科と数学科（中学校）との関連～

- 1 目的 算数科と数学科(中学校)の一貫した指導の重要性を理解し、関連を意識した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部(028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員(定員 20人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/10 (水)	講話 「算数科・数学科の指導における小・中学校の関連」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「小・中学校の関連を意識した算数科・数学科の授業づくり」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「算数科・数学科の指導における小・中学校の関連」の講師は、宇都宮大学准教授 牧野 智彦氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センタ-ホ-ムペ-ジに掲載します。)
- ・算数専門研修と合同開催になります。
 - ・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編 平成 20 年 9 月 文部科学省

理科専門研修 ～ 地学分野の指導法 ～

- 1 目的 小学校理科や中学校理科第 2 分野の地学的領域、高等学校の「地学基礎」において、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して、授業における指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/19 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	県立博物館職員 総合教育センター職員 ----- 会場：那須烏山方面

- 付 記
- ・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・栃木県中央公園駐車場が集合場所です。

生活専門研修

～ 知的な気付きを生み出す価値ある体験と評価 ～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、児童にとって価値ある体験と評価について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/3 (水)	講話 「子どもから始まり、子どもに返る生活科」	小学校教員 総合教育センター職員
		演習 「具体的な活動や体験を通じた児童理解 ～学校探検の擬似体験をしよう～」	
		実践発表 「知的な気付きを生み出す価値ある体験」	
		演習 「子どもの思いや思考の過程を評価するとは」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 小学校学習指導要領解説 生活編 平成 20 年 8 月 文部科学省
 自校の年間指導計画（生活科）
 生活科で使用する探検バッグ（紙挟み等でも可）
 色鉛筆

音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目的 多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 音楽科、芸術科音楽を担当する教員（定員 36 人）。ただし、平成 25～27 年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	7/29 (金)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学教育学部教授 小原 伸一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

図工、美術専門研修

～ 造形活動の理論と実際・描画材料編 ～

- 1 目的 水彩絵の具やクレヨン、パステル等の描画材料の効果的な活用の仕方を演習を通して習得し、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員 (定員 35人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/28 (木)	講話・実習 「固形描画材の基礎・その1」 「固形描画材の技法・その1」 「水彩絵の具の基礎と技法」 「描画材料を用いたグループ製作」	民間人 ----- 会場：総合教育センター
		講話・実習 「固形描画材の基礎・その2」 「固形描画材の技法・その2」 「水彩絵の具の混色」 「描画材料の効果的な活用方法」	民間人 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 創作活動のできる服装(白衣、エプロン等)、手拭きタオル
 ・第1日の講師は、ぺんてる株式会社開発部職員、第2日の講師は、株式会社サクラクレパス商品企画部職員を予定しています。
 (予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

保健体育専門研修 ～ 投と跳の指導 ～

- 1 目的 発達の段階を考慮した、体力・技能の向上のための効果的指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 体育・保健体育を担当する教員 (定員 30 人)
- 5 時間 9 : 30 ~ 16 : 00 (受付 9 : 00 ~ 9 : 30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	8 / 9 (火)	講話 「投の指導」 実技 「投の基本動作」 「発達の段階に応じた投の指導」 講話 「跳の指導」 実技 「跳の基本動作」 「発達の段階に応じた跳の指導」	県立学校教員 スポーツ振興課職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・運動のできる服装でご参加ください。

技術分野専門研修

～「情報に関する技術」におけるプログラミングの指導及び題材研究～

- 1 目的 技術・家庭科(技術分野)の学習内容「D 情報に関する技術」の「プログラムによる計測・制御」において、発展的なプログラミング実践実習を通して指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部(028-665-7202)
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科(技術分野)を担当する教員(定員 10人)
- 5 時間 9:30～16:00(受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/12 (金)	講話・研究協議 「『D 情報に関する技術』の現状と課題、 今後の方向性について」	民間人 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		実習 「フローチャート、プログラミング言語を使った題材研究」 「プログラミング演習」 研究協議 「各学校の取り組みと課題」	

- 付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編 平成20年9月 文部科学省
評価規準の作成, 評価方法等の工夫改善のための参考資料(中学校 技術・家庭)
平成23年11月 国立教育政策研究所教育課程研究センター
- ・電子玩具用ソフト開発機器を用いたインタプリタ型の言語を予定しています。
(予定していた内容に変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)
 - ・講話・研究協議・実習の講師には、株式会社スマイルブーム取締役 徳留 和人氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

家庭、家庭分野専門研修 ～ 「家族・家庭と子どもの成長」の指導～

- 1 目的 中学校における学びを踏まえての参観や協議等を通して、「家族・家庭と子どもの成長」に関する理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 中学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 8人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	8 / 9 (火)	保育参観・研究協議 「保育所における効果的な実習に向けて」 講話 「子育てを取り巻く現状と課題」 「子どもの発達と環境」	保育所職員 大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：宇都宮市西部保育園

- 付 記
- ・持参物 中学校学習指導要領解説（技術・家庭編）平成 20 年 9 月 文部科学省
 - ・講話「子育てを取り巻く現状と課題」の講師は、國学院大学人間開発学部教授 神長美津子氏を予定しています。
（予定していた講師等の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・産業教育専門研修〔家庭科〕と合同開催となります。

英語専門研修

～ 「表現力を伸ばす」指導の工夫～

- 1 目的 校種を交えての研究協議や演習、講話を通して、生徒の表現力を伸ばす指導の工夫について理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 英語科を担当する教員 (定員 40名)
- 5 時間 9 : 30 ~ 16 : 00 (受付 9 : 00 ~ 9 : 30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	9/23 (金)	研究協議 「『表現力を伸ばす』指導における工夫と課題」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話 「『表現力を伸ばす』指導の工夫」 演習 「『表現力を伸ばす』ことを目指した授業プランづくり」	

付 記 ・持参物 各学校で使用している教科書 (主に担当している科目、学年のもの)

道徳専門研修 ～ 道徳の時間の授業づくり ～

- 1 目的 道徳の時間の特質や基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 道徳の時間を担当している教員 (定員 70人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/12 (金)	講話・研究協議 「道徳の時間の指導の現状と課題」 研究協議・演習 「道徳の時間の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話・研究協議「道徳の時間の指導の現状と課題」の講師は、白鷗大学講師 中山 和彦氏を予定しています。

(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

・持参物 年間指導計画、私たちの道徳

【小学校、小学部の教員】小学校学習指導要領解説 道徳編 平成 20 年 8 月

【中学校、中学部の教員】中学校学習指導要領解説 道徳編 平成 20 年 9 月

養護教諭専門研修 ～ 養護教諭が行う保健学習 ～

- 1 目的 児童・生徒の現代的健康課題に対応するために、養護教諭の特性を生かした保健学習の指導力を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 養護教諭、養護助教諭（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/29 (金)	講話・研究協議 「保健学習の目指すこととは ～学習活動の内容と評価を考える～」	県外学校教員 総合教育センター職員
		演習 「養護教諭が行う保健学習～指導案の作成～」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講師は、東京都立新宿山吹高等学校教諭 杉山 正明氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)
- ・持参物 在籍する校種の以下の学習指導要領解説
 小学校学習指導要領解説 体育編 平成20年8月 文部科学省
 中学校学習指導要領解説 保健体育編 平成20年9月 文部科学省
 高等学校学習指導要領解説 保健体育編・体育編 平成21年12月 文部科学省

栄養教諭・学校栄養職員専門研修
～食に関する指導の充実に向けて～

- 1 目的 食に関する指導における指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 栄養教諭・学校栄養職員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/17 (水)	講話 「食に関する指導の実際」 「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」	小・中学校教員 健康福利課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		演習 「カウンセリングの基礎」 事例発表 「栄養教諭による食に関する指導の実際 ～家庭・地域との連携を中心に～」	

- 付 記 ・講話「児童生徒理解とカウンセリング・マインド」及び演習「カウンセリングの基礎」は、初任者研修（小・中学校）と合同開催となります。
- ・持参物 食に関する指導の手引 - 第一次改訂版 - 平成 22 年 3 月 文部科学省

小学校理科観察実験研修〔初級〕

- 1 目的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方などを身に付けたい教員（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/28 (木)	講話・実習 「火の扱い、危険防止に関すること」 ・アルコールランプ ・ガスバーナー 「気体の発生について」 ・気体の発生装置の製作 ・薬品の扱い、酸素の発生 「理科室経営について」 「電気について」 ・電気の通り道（3年） 「星座の観察について」 ・月と星（4年） 「生物の観察について」 ・動物の誕生（5年） ・生物と環境（6年） ・顕微鏡の操作	小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：塩谷南那須地区の小学校

- 付 記 ・持参物 実験衣（白衣等）、手拭きタオル、上履き、学校で使用している教科書、児童用の顕微鏡
 ・会場等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

小学校理科観察実験研修〔中級〕

- 1 目的 小学校理科における観察、実験に関する実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験で扱う器具の効果的な活用の仕方や日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、より実践的、応用的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員 60 人）

	上都賀	塩谷南那須	那須	河内	芳賀	下都賀	安足	計	合計
小学校	28			28				56	60
	特別支援学校小学部							4	

- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	付記に記載	講話・実習 「振り子の実験」 ・振り子の運動（5年） 「気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・生物と環境（6年） 「理科室経営について」 「プラネタリウムソフトの活用」 ・月と星（4年） 「電気について」 ・電気の利用（6年）	民間人 小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員
		会場：付記に記載	

付記 ・地区割当及び会場地区は次のとおりです。

期日	地区割当	会場地区（学校名）
7月29日（金）	上都賀・塩谷南那須・那須	上都賀（日光市立今市小学校）
8月10日（水）	河内・芳賀・下都賀・安足	河内（上三川町立北小学校）

- ・持参物 実験衣（白衣等）手拭きタオル、上履き
- ・会場等は決定次第センターホームページにてお知らせいたします。

環境学習プログラム研修

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 幼稚園、保育所、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/12 (火)	講話 「新しい環境教育の展開」 実習（下記のいずれかを選択） A 「『風・光』に関する環境学習プログラム」 B 「『食・エコライフ』に関する環境学習プログラム」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	8/12 (金)	実習（下記のいずれかを選択） A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム ～身の回りのリサイクル～」 実習（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした 環境学習プログラム」 B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』 に関する環境学習プログラム」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	8/18 (木)	実習 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～足尾の町から環境を考える～」	総合教育センター職員 会場：足尾方面

- 付 記 ・第1日の講話「新しい環境教育の展開」の講師は、作新学院大学女子短期大学部教授 青木 章彦 氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)
- ・栃木県が作成した環境学習プログラム集「明日をつくる子どもたちの環境学習」に関する講話、実習等を行います。（幼稚園・小学校編：平成25年3月改訂，中学校・高等学校編：平成26年3月改訂）
 - ・第3日の日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

ICT活用研修〔エクセル入門〕

- 1 目的 表計算ソフトエクセルの基本的な使い方や関数の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力を育成する。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 エクセルを基礎から学びたい教職員 (定員 50人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/23 (金)	講話・演習 「エクセルの基礎と校務への活用法」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成 27 年度の ICT活用研修〔エクセル入門〕で使用したテキストの目次

目次	
1 Excel2013 とは	4 データの分析
1.1 Excel2013 の主な新機能	4.1 並べ替え
1.2 Excel2013 の画面構成	4.2 条件を満たすデータの表示(オートフィルター)
2 Excel2013 の基本操作	4.3 条件を満たすセルのみに書式設定(条件付き書式)
2.1 キー操作とアクティブセルの移動	5 グラフの作成
2.2 行・列の固定	6 セルの書式設定
2.3 オートフィル機能を使った入力方法	7 ページレイアウトの設定
2.4 フラッシュフィル機能を使った入力方法	8 補足
2.5 基本的な計算	8.1 串刺し計算
2.6 ファイルの保存、ファイルを開く	8.2 ピボットテーブル
2.7 ファイルの回復	8.3 セルの表示形式
3 関数を用いた入力	8.4 形式を指定して貼り付け
3.1 合計(SUM)、平均値(AVERAGE)、最大値(MAX)、最小値(MIN)	8.5 数値の四捨五入(ROUND 関数)
3.2 条件を満たすセルの個数(COUNT、COUNTIF)	8.6 複数の文字列を1つのセルに結合(&演算子、CONCATENATE 関数、フラッシュフィル)
3.3 条件を満たすデータの合計や平均(SUMIF、AVERAGEIF)	
3.4 順位(RANK)	
3.5 条件によって異なるデータを表示(IF)	
3.6 度数分布(FREQUENCY)	
3.7 検索条件を満たすデータを表示(VLOOKUP)	

ICT活用研修〔エクセルマクロ〕

- 1 目的 エクセルのマクロに関する基本的な使い方の理解を深め、校務を効率的に処理できる能力を育成する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 エクセルのマクロを基礎から学びたい教職員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	11/25 (金)	講話・演習 「エクセルマクロの基礎」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	12/5 (月)	講話・演習 「エクセルマクロの活用」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに、研修テキストをセンターホームページに公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成 27 年度の ICT活用研修〔エクセルマクロ〕で使用したテキストの目次

目次	
第1部	
1 はじめに	5 印刷
1.1 マクロとは	5.1 印刷のための基本操作
1.2 Visual Basic	5.2 連続印刷
2 プログラミング	5.3 印刷ダイアログの表示
2.1 エクセルのファイル構造	6 エクセルシートの取り込み
2.2 データ構造	6.1 ディレクトリの操作
2.3 アルゴリズム	6.2 シートの取り込み
3 基本的な処理 1	6.3 基礎データ表の作成
3.1 メッセージボックスの表示	7 ユーザーフォームの作成
3.2 セルの操作	7.1 ユーザーフォームとは
3.3 マクロの保存	7.2 ユーザーフォームの作成
3.4 繰り返し	8 その他の例
3.5 条件分岐	8.1 問題と解答のシャッフル
第2部	8.2 DLL の読み込み
4 並べ替えとボタンの配置	8.3 グラフィック操作
4.1 並べ替え	8.4 ワードとパワーポイントのマクロ
4.2 ボタンの配置	8.5 その他のプログラム
4.3 デバッグ	9 資料編
4.4 関数と引数	

ICT活用研修〔パワーポイント入門〕

- 1 目的 プレゼンテーションソフトパワーポイントの基本的な操作方法の理解を深め、パワーポイントを活用し教材を作成できる能力を育成する。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (028 - 665 - 7202)
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 パワーポイントを基礎から学び、授業等に活用したい教職員 (定員 30人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/29 (金)	講話・演習 「パワーポイントの基礎」 「パワーポイントによる教材作成」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成27年度のICT活用研修〔パワーポイント入門〕で使用したテキストの目次

目 次	
1 PowerPoint2013 について	6 画像と SmartArt
1.1 PowerPoint2013 の起動	6.1 画像の挿入
1.2 PowerPoint2013 の画面構成	6.2 SmartArt の挿入
2 文字の配置	7 表とグラフ
2.1 1枚目のスライド	7.1 表の挿入
2.2 2枚目のスライド	7.2 グラフの挿入
2.3 3～4枚目のスライド	8 アニメーション
2.4 スライドショーの実行	8.1 アニメーションの設定
3 スライドテーマ	8.2 アニメーションの変更
3.1 スライドテーマの設定	9 配布資料の印刷
3.2 テーマのバリエーション	10 演習
4 プレースホルダー	10.1 二択問題の作成
4.1 プレースホルダーの移動と変形	10.2 一問一答問題の作成
4.2 プレースホルダーの書式設定	10.3 三択問題の作成
4.3 文字の設定	10.4 アニメーションの軌跡
5 オートシェイプ	
5.1 オートシェイプの挿入	
5.2 オートシェイプの書式設定	
5.3 オートシェイプの変形	
5.4 オブジェクトのグループ化	
5.5 オブジェクトの順序	
5.6 オートシェイプを使ったスライドの作成	

I C T 活用研修〔動画編集〕

- 1 目的 動画編集の基礎や動画編集ソフトの基本的な使い方の理解を深め、教材を作成できる能力を育成する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 動画を編集し、教材等に活用したい教職員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/30 (金)	講話・演習 「動画編集の基礎と教材作成」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付記 ・研修には、動画編集ソフトとして「Adobe Premiere Elements」を使用します。
 ・2週間前までに研修テキストをセンターホームページにて公開します。印刷の上、持参してください。

参考：平成27年度のI C T活用研修〔動画編集〕で使用したテキストの目次

目次	
1 はじめに	2.4 各種効果の設定
1.1 学校における動画の活用	2.4.1 エフェクトの設定
1.2 動画の作成手順	2.4.2 エフェクトの削除
1.3 ビデオ撮影	2.4.3 トランジションの設定
1.4 著作権	2.4.4 ピクチャーインピクチャー
2 Adobe Premiere Elements 11による動画編集	2.4.5 テロップの挿入
2.1 動画作成の開始	2.4.6 エンドロールの作成
2.1.1 Premiere Elements の起動	2.4.7 表示時間の調整
2.1.2 プロジェクトの新規作成	2.5 音声の追加
2.2 素材の読み込み	2.5.1 BGMの追加
2.2.1 ファイルからの動画の読み込み	2.5.2 ナレーションの追加
2.2.2 ファイルからの写真の読み込み	2.6 保存
2.2.3 ビデオカメラからの動画の読み込み	2.6.1 プロジェクトの保存
2.3 配置と編集	2.6.2 動画の保存
2.3.1 アセットからタイムラインへの配置	3 動画の活用
2.3.2 クリップの分割	3.1 パワーポイントでの活用
2.3.3 クリップの削除	3.2 DVDオーサリング
2.3.4 クリップ分割の例	4 参考：動画の基礎知識
2.3.5トラックの追加と削除	5 資料

校内研修ステップアップ講座〔授業研究〕

- 1 目的 授業の見方や授業研究会の進め方、学校全体での課題等の共有の仕方などについて、講話及び演習を通して理解を深め、校内研修の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 校内研修、校内授業研究会の企画・立案を担当する教員。また、校内研修や授業研究会の在り方について学びたい教員等。（定員 30 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/12 (火)	講話・演習 「校内研修の活性化に向けて ～同僚性を高める授業研究会の在り方～」 【Aコース】 講話・演習 「効果的な授業研究会の在り方 ． ．」 【Bコース】 講話・演習 「校内研修改善の視点 ． ．」	大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
		講話 「本校における校内研修の取組」 授業参観 演習 「授業研究会」 講話 「効果的な校内研修に向けて」	小・中学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：指定する学校会場

付 記 ・第1日の講話「校内研修の活性化に向けて～同僚性を高める授業研究会の在り方～」の講話・演習「効果的な授業研究会の在り方 ． ．」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 松本 敏氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

・第2日の期日及び会場は、第1日に連絡します。

・事前にコース別の希望調査を行う予定です。

【Aコース】 授業力の向上を目指した授業研究会に関する講話・演習

【Bコース】 組織力の向上を目指した学校課題の明確化及び課題達成に向けた方策に関する講話・演習

教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度を習得し、学校において教育相談活動に積極的に取り組むための資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7211 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 60 人）。ただし、今までに学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/27 (月)	講話 「学校における教育相談の役割」 「不登校の理解と対応」 演習 「カウンセリング基礎演習(1)」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	7/12 (火)	演習 「カウンセリング基礎演習(2)」 「カウンセリング基礎演習(3)」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第3日	7/28 (木)	講話 「非行の理解と対応」 講話・演習 「発達障害の理解と対応」 講話 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	10/4 (火)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」 研究協議 「事例研究」	大学等職員 県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日の演習「カウンセリング基礎演習」の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「非行の理解と対応」の講師は、宇都宮少年鑑別所長 久保 勉氏を予定しています。
 - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、放送大学准教授 小林真理子氏を予定しています。
- (予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

教育相談課題研修【いじめの理解と対応】

- 1 目的 いじめについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7211 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 60人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	10/21 (金)	講話 「いじめの現状」 研究協議 「いじめへの対応」 講話 「いじめの理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「いじめの理解と対応」の講師は、神田外語大学教授 嶋崎 政男氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕

- 1 目的 不登校について理解するとともに、事例研究を通して実際の対応について考え、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7211 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 42人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/6 (火)	講話 「不登校の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「事例研究(1)」	会場：総合教育センター
第 2 日	9/30 (金)	研究協議 「事例研究(2)」	総合教育センター職員
		「事例研究(3)」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「不登校の理解と対応」の講師は、東京学芸大学教授 小林 正幸氏を予定しています。（予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
 - ・事前に所属校での事例をもとに研究協議資料を御準備ください。詳しくは、後日お知らせします。

教育相談実践研修〔保護者との連携〕

- 1 目的 保護者との連携の在り方について理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 1 1 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 80 名）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/27 (火)	講話・演習 「保護者との連携の在り方」	総合教育センター職員
		演習 「保護者との面談」	会場:総合教育センター

知的障害教育研修

- 1 目的 知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7210 ）
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員 200 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	7/28 (木)	講話 「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり ～ことば・文字の学習～」	大学等職員
		「特別支援学級等新任教員研修」と合同	会場：総合教育センター

- 付記 ・講話「知的障害のある子どもの教科指導と授業づくり～ことば・文字の学習～」の講師は、群馬大学准教授 中村 保和氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

自立活動研修

- 1 目的 自立活動の指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7210 ）
- 3 校種 小学校、中学校、特別支援学校
- 4 対象 小・中学校の教員 100 人、特別支援学校教職員 100 人（定員 200 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/22 (月)	講話 「人間関係の形成・コミュニケーションの指導」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「人間関係の形成・コミュニケーションの指導」の講師は、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所総括研究員 牧野 泰美氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。)

通級による指導研修

- 1 目的 通級による指導で行う教育実践や教室経営について理解を深め、担当者としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校
- 4 対象 通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師（定員 40人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/5 (月)	講話 「通級指導教室経営の実際」 「自立活動の基本」 「子どもの言語習得」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	1/20 (金)	通級による指導に関するコース別研修 Aコース 講話「言語障害のある子どもの指導」 Bコース 講話「自閉症のある子どもの指導」 研究協議 「子どもの障害の状態に応じた指導」	特別支援教育室職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第1日の講話「子どもの言語習得」の講師は、国際医療福祉大学准教授 小淵 千絵氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
- ・持参物 初めて通級による指導を担当する先生のためのハンドブック 栃木県総合教育センター

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（ 028 - 665 - 7211 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 120人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/23 (金)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「中学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」 講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」	大学等職員 中・県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学准教授 司城 紀代美氏を予定しています。
 （予定した講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）

トップセミナー

- 1 目的 幼児期から児童期の今日的課題を踏まえた今後の幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園の経営の在り方について理解し、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の一助とする。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（ 028 - 665 - 7215 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
- 4 対象 校長、園長、施設長 等（定員 200人）
- 5 時間 13：30～16：00（受付13：00～13：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	11/10 (木)	講話 「学力向上を支える幼児教育と生活科・総合的な学習の時間」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、上智大学総合人間科学部教育学科 教授 奈須 正裕氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。)

幼児期の特別支援教育研修

- 1 目的 特別な支援が必要な幼児の理解と教師の関わり及び園における支援体制の在り方についての理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（ 028 - 665 - 7215 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
- 4 対象 教職員等（定員 100人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/15 (金)	説明 「研修の概要」 講話 「子どもの側から見える景色とは」 「要領・指針から見る幼稚園、保育所、こども園における特別支援教育」 「子どもの安心感を高めるかわり手の在り方」 「一人で大丈夫？～支援体制について考える～」 情報交換 「実践報告にむけて」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		実践報告・班別協議 「子どもの側から援助を考える」 演習 「幼児期の特別支援教育のポイント」 講話 「2日間の研修を振り返って～子どもの安心感とは何か～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・第1日の講話「子どもの側から見える景色とは」及び第2日の講話「2日間の研修を振り返って～子どもの安心感とは何か～」の講師は、宇都宮大学教育学部准教授 司城 紀代美氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載します。）
- ・第1日後、各校・園において実践をしていただきます。

スキルアップセミナー 「明日の保育が変わる記録の在り方」

- 1 目的 記録の意義や役割を知り、保育の改善に生かす記録の在り方について理解を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（ 028-665-7215 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
- 4 対象 教職員等（定員 100人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	10/18 (火)	講話 「専門性を高めるための記録の在り方」 講話・演習 「記録の取り方と生かし方」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「専門性を高めるための記録の在り方」の講師は、文京区立第一幼稚園長 桶田 ゆかり氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

スキルアップセミナー 「発達と学びをつなぐ要録の作成と活用」

- 1 目的 要録の意義や役割を知り、幼児の発達や学びをつなぐ要録の在り方について理解を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（ 028 - 665 - 7215 ）
- 3 校種 小学校、特別支援学校、幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園
- 4 対象 教職員等（定員 100人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	2/3 (金)	講話 「要録の意義と役割」 講話・演習 「発達と学びをつなぐ要録の作成」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「要録の意義と役割」の講師は、東京都教職員研修センター研修指導員 大竹 節子氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、センターホームページに掲載いたします。）

とちぎの教育未来塾

- 1 目的 (1) 教職経験 5 年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
(2) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導に当たっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 対象 (1) 栃木県内の公立学校 (小学校、中学校、高等学校、特別支援学校) に勤務する教職経験 5 年以内 (初任 ~ 5 年目) の教諭等
(2) 栃木県内の公立学校 (小学校、中学校、高等学校、特別支援学校) に勤務する期限付講師等
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 時間 (1) 前半の講座 9 : 3 0 ~ 1 0 : 4 0
(2) 後半の講座 1 0 : 5 0 ~ 1 2 : 0 0
講座によって、このとおりでない場合があります。
- 5 会場 総合教育センター
- 6 期日及び講座内容
主に、10 月 ~ 3 月の土曜日に 10 日間実施する予定です。
期日及び講座内容の詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 7 受講手続き
受講者の募集は、7 月 ~ 8 月に行う予定です。
なお、受講手続きの詳細については、5 月に栃木県総合教育センターのホームページでお知らせします。
- 8 備考 (1) 本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。
(2) 本研修は、初任者研修、教職 2 ~ 5 年目研修の選択研修の対象になっています。
(3) 一部の講座については、対象者以外の教員等の聴講も可能です。

教職員サマーセミナー

- 1 目的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主管 宇都宮大学教職センター（ 028 - 649 - 5272 ）
栃木県総合教育センター（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 452 名）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 講座内容等

区分	期日	講座名	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	7/25 (月)	特別支援教育における ICF 支援シート活用	大学等職員
	7/26 (火)	楽しみながら学べる理科実験	
	7/27 (水)	アクティブ・ラーニングを授業研究する	
	7/28 (木)	異文化理解の教育を考え、創る：講義とワークショップ	
	7/29 (金)	発達障害児へのアセスメントと個別支援	
	7/29 (金)	アクティブ・ラーニング入門	
	8/1 (月)	発育期における体育・スポーツ指導のあり方	
	8/8 (月)	ヤング図形の数理	
	8/9 (火)	授業に役立つ情報メディアの活用と学習指導入門	
	8/17 (水)	道徳科授業の教材と発問	
	8/17 (水)	今さら聞けない英文法：形、働き、日英比較の観点からの再点検	会場：宇都宮大学

- 7 申込 7月6日（水）までに、FAXまたはメールにて宇都宮大学教職センターに申し込む。
- 8 旅費等 宇都宮大学及び総合教育センターから研修旅費の支出は行いません。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もありますので、御承知おきください。
- 9 付記 (1) 講座内容、申込方法等の詳細については、4月中旬より宇都宮大学教職センター及び総合教育センターのホームページにてお知らせします。
(2) 本研修は、初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、学校栄養職員2～5年目研修、教職10年目研修の選択研修の対象になっています。

環境学習プログラム体験セミナー

- 1 目的 教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（ 028 - 665 - 7202 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（環境学習プログラム研修の受講者と合わせて 30 名まで）
- 5 時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

期日	研修内容	講師・助言者等/会場
8/12 (金)	実習（下記のいずれかを選択） A 「『水・生き物』に関する環境学習プログラム」 B 「『ごみ』に関する環境学習プログラム～身の回りのリサイクル～」	総合教育センター職員
	実習（下記のいずれかを選択） A 「幼児から小学校低学年を対象とした環境学習プログラム」 B 「『発電のしくみとこれからのエネルギー』に関する環境学習プログラム」	会場：総合教育センター

- 付記
- ・専門研修 2 「環境学習プログラム研修」第 2 日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。
 - ・実習は
 - A は幼稚園、保育所、小学校向き
 - B は中学校、高等学校向き
- ですが、勤務校の校種にかかわらず選択は可能です。

期日	研修内容	講師・助言者等/会場
8/18 (木)	実習 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム ～足尾の町から環境を考える～」	総合教育センター職員 会場：足尾方面

- 付記
- ・専門研修 2 「環境学習プログラム研修」第 3 日と合同で実施します。
 - ・服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

7 受講手続き

- ・本研修は、各期日ごとに申込みを受け付けます。各期日の 15 日前までに、センターホームページから申し込んでください。 <http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>
- ・本研修は、初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修の選択研修の対象になっています。

学校支援ボランティア活動推進セミナー

- 1 目的 地域の教育力を向上させるために、地域ぐるみで子どもを育む活動をさらに充実させることが求められている。本研修では、学校支援ボランティア活動を中心に、関係者の資質・能力の向上を図る。また、様々な関係者間のネットワーク構築により、学校支援ボランティア活動が円滑に推進されることを目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（ 028 - 665 - 7206 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当者等）、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に係るボランティア・団体関係者、県・市町の社会教育関係職員
- 5 時間 10:00～15:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/8 (金)	講話 「学校を核として地域ぐるみで子どもを育む ～今、求められる地域の教育力～」 演習 「よりよい人間関係をつくるためのコミュニケーション」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	8/5 (金)	説明 「地域連携教員の設置について」 事例発表・研究協議 「学校支援ボランティア活動の充実を目指して ～子どもを育むための学校と地域のよりよい連携～」 紹介 「学校支援ボランティア活動を支援する関係機関」 情報交換 「学校支援ボランティア活動の活性化に向けて」	地域コーディネーター 地域連携教員 関係施設・センター等 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
希望研修	2/17 (金)	講話 「地域の大人に期待される役割」 説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 グループ協議 「地域住民の交流を深めるためにできること」	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・希望研修は、「地域教育コーディネーター養成セミナー」と合同開催になります。
 - ・講師、事例発表者は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
- <http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 人権尊重の精神の涵養を図るため、指導者としての資質・能力の向上を目指すとともに、教育・啓発を効果的に進めるための方策について研修する。また、生涯学習の観点に立ち、学校教育と社会教育の連携と相互理解を図りながら今後の人権教育の一層の推進を目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（028-665-7206）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、県・市町の人権教育担当者・社会教育関係職員 等
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/10 (金)	講話 「本県の人権教育の在り方」 「人権教育の視点」 研究協議 「人権教育を推進するために」 事例発表 「集会所における事業の推進と課題」	大学等職員 市町教育委員会職員 総務課人権教育室長 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	A:6月 B:7月	* A・Bのどちらかを選択 現地研修 「同和問題を考える」	団体職員 総務課人権教育室職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町
第3日	7月	演習 「人権意識を高めよう」	専門職員 総合教育センター職員 会場：関係施設
第4日	8/10 (水)	講話 「ネットいじめの現状と対策 ～情報モラル教育の充実を目指して～」 施設見学 「人権意識を高めよう」	大学等職員 施設職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター 関係施設
第5日	8/30 (火)	演習 「参加体験型学習を取り入れた人権教育」 研究協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育事務所職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第6日	9/13 (火)	演習 「人権学習を企画しよう」 講話 「人権が尊重された社会をつくるために」	有識者 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付記 ・講師、第2～3日の日程等は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

地域教育コーディネーター養成セミナー

- 1 目的 地域教育コーディネーターの果たす役割の重要性について学び、地域課題の解決に向けた取組等の充実と住民同士の交流や協働を促すための基礎を培うことを目指す。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（ 028 - 665 - 7206 ）
- 3 校種 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（地域連携教員、学校支援ボランティア担当 等） 県と市町教育委員会の地域教育コーディネーター養成事業関係者、公民館・生涯学習センター等職員、学校支援ボランティア活動関係者、地域で子どもを育む活動指導者、子どもの育成に関係するボランティア、団体関係者
- 5 時間 13:00～16:00（受付12:30～13:00）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等 / 会場
第 1 日	2/17 (金)	講話 「地域の大人に期待される役割」 説明 「栃木県における地域教育コーディネーターの養成について」 グループ協議 「地域住民の交流を深めるためにできること」	大学等職員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/information/index.asp>

選択研修について（小・中学校）

初任者研修、教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修、教職 10 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

初任者研修、教職 10 年目研修

6 月から 12 月までの期間に 1 日実施する。

教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修

2 年目 4 月から 4 年目 3 月までの期間に 1 日実施する。

2 選定要件

(1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。

栃木県総合教育センター

開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。

栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、広域行政事務組合教育委員会、各教育研究所

宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

栃木県小・中学校教育研究会

栃木県連合教育会

社会教育施設

(2) 受講者の能力、専門性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。

(3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が 2 日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

留意点

(1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。

(2) 総合教育センター等における研修の期日との重複を避けてください。

(3) 教職 2～5 年目研修、養護教諭 2～5 年目研修、学校栄養職員 2～5 年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。

(4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。

(5) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センターホームページのそれぞれの研修のページにある「提出書類様式等ダウンロード」からダウンロードできます。

